

# 新しい 友達を 迎える方法

-R18-





我が鎮守府に  
新しい艦娘が  
加わりました

ドイツの艦娘  
ビスマルク

真面目はいい  
ことだが…

未だ周りに溶け  
込めず独りの  
ままである…

ドイツの艦娘…  
どういうキャラ  
なんだ…

ビスマルクは淡々  
と仕事をこなすの  
はいいのだが…

気になることが1つ、その  
表情に、笑顔が無い事だ！

思い切って秘書艦に  
任命してみたはいいが…  
俺もどう声を掛ければ  
分からなくなってきた…

参ったな、  
これじゃ提督失格  
だぞ…

…テートク

…テートク！

聞いていますか？

あ…すまない…  
聞き逃していたようだ  
もう一回いいかな？

このままじゃいけな  
い… なんとか話題  
を作らなきゃ…

……

実は…





テートクは巨乳好きとの噂を伺いまして…

ちなみに、ピスマルクのこれは合格なのでしょうか？

新入りの艦娘として…

圧倒的合格っ！  
ち…違うっ！

あまみ

前々からテートクとしっかり交流しなければいけない！  
と思っていたのです

ええええええ！  
ちよつと待て！  
まだ始まって2日目なのに  
いきなりどうしたんだ

やはり、ボディの検査も必要なのではないでしょうか？

突然…どういふ事でごんな…

だから違うって！



鎮守府の一員として絶対に認められないのぉ〜  
…と

その…昨晚…愛宕さんが自慢気に話しているのを聞いてしまって…

『新入りの艦娘は提督と肉体関係を持たないとお…』

愛宕…

アイツなりの配慮なんだろうがよりによんでコレかよ！



テートクは私のことを心配されて…

それで話さなかったでしよう？

決められたルールから、

ピスマルクは決して逃げない！

やはり…私とはダメなのですか？

っっ

肉体関係…

い、いや違うぞ！

でも、私は大丈夫です—

だからそんなルールなんて無いから！愛宕のジョークだから！

いえ、むしろ大歓迎！

提督節操度=0

本当によろしいのですか？

始めてなので上手に行かないと思いますが…手合わせお願い致します

そんな…こっちこそありがた…じやなかった…お願いします！

本当に処女なのか…マジで…？





では…フェラから  
お願いしてもいい  
かな？

お、大きい…

おちんちんを  
口に含むこと  
です…

フェ…ラ？

これを…口に  
ですか…？



歯を当てない  
ように注意し  
て下さいね

くちゅ

は…はい…



俺は一体…

口を大きく開いて  
全部啜えて—

キゅん

キゅん

かぷ

かちゅ

そうそう、  
こんな感じ

自分の性欲のままに  
ビスマルクを騙  
して—

じゅん



この匂い…  
すごい…

ビスマルクの口内  
…熱くて…  
気持ちいい…

目の前で俺のちん  
ぽをしゃぶってる…

もっと…  
もっと…

ひちゃひちゃ  
はあ…

でも…  
あのビスマルクが…

おおっ…  
そこっ…!!

これは夢か…?

いつも無口な  
唇が今は

俺のちんぽを  
啜えこんでる…

はーッ

出るー!

ビクビク  
ビクビク

やばい…

これじゃ…  
まるで夢のようだ…

びちゃびちゃ  
びちゃびちゃ

ぢぢぢ  
ぢぢぢ

びちゃびちゃ  
びちゃびちゃ

はあ

まじッ

キュンッ

ビク

ビク

ひちゃひちゃ

ひちゃひちゃ

はあ

びちゃびちゃ

ああッ  
ああッ



は...

この液体は精液

君が丁寧にフェラしてくれたご褒美だよ

うぐぐ...  
びんぎんぎん

あ、その...  
残さず全部飲んで  
もらっていいかな？

はい...

びんぎん

ドロドロしてて...  
喉に留まっている  
感じがします...

おっおっ

は

げほ！

びんぎん

あり...がとうございます

げほ！

CHUv

これで...私も鎮守府の一員として認められるんですね...

は





まだまだ！

えっ…！

今までののは演習  
これからは実戦だ！

びしょ

事情はどうであれ…  
こうなったら最後まで  
でやるしかないな…

そこに寝る！  
それと足を開  
いて

このドイツ娘の閉  
ざされた鉄の扉を



しばあ

さっきのフェラでも  
うこんなにベトベト  
になったのか？

俺のちんぽで  
開門させてやる！

俺のちんぽはもう  
お前の愛液でこ  
んなになったん  
だが？

や…やめて…  
下さい…

え？

何…これ…

あゝ…

ぬちゅ

んあゝ

ぬちゅ

びしょ

あゝ

ちんぽ



こっぴやってちん  
ほで擦ると...

気持ちいいだろう？

おおっ...!  
そんな...はしたな  
いポーズを...!

そんなに欲しい  
のか!

提督と接触する  
ところが...熱い...

ほら... オイル  
ががどんどん漏  
れてくるよ

すっすっ

ああ

体が...  
おかしい...

何...この感覚...

あああ♡♡♡

出る!

あああ...♡  
...!

あああ!!!

キリッ

ぬるる

ぬるる

ビク

ビク

ふあ

びく

びく

びく





え…  
私は一体…?

あれは潮吹きと  
言っただけ  
君が快感を受け  
入れた証拠だよ

そう  
なんだ…

でもまだ…  
足りない…

股間がさつきより  
ムズムズする…

ふふ、お前は…

まだ満足して  
ないようだな

えっ…? あの、提督…  
私…まだ欲しいんです…  
怒りますか?

私…どうす  
ればいいんで  
しょうか…?



大丈夫、怒っ  
たりしないよ

こうやって素直な体  
になったんだ  
むしろ喜ばしい事だよ!





ビスマルクのおま  
んこがこんなになに...

まだ奥まで入り  
そうだ...

ああ、それは...  
さっきまで君が  
啜えてたおちん  
ぽがほら...

あの大きな物が  
どうやって...



お腹になにか...  
挿入って  
来きて...んツ...

じゃ抜いてみせ  
てやろうか？

大きい...です

いやあ...動か...  
ないで...ひんっ！

ずんずん

ずんずん

ずん

あ♡

ああ

ず

ずん

ずん

ああ

ずん

ずん

ずん

ずん



ビスマルク、よく見てごらん

こんなに大きいちんぽが

はっ...あ...中で...いっばい...

んあぁ

うあぁ

やだッ...

お前のまんこの中で動いているんだぞ!

提督ずるいです...わざと私に見せるためにこんな格好を!

あぁはぁ

熱い! 熱い! 熱いです...おちんちん...ひんッ!

本当に嫌なの?

中で動いて...はっ...あ...頭まで熱くなって...倒れそう...

さっきから締め付けてきて...離れないんだけど?

んあぁ

でもお前のまんこはこんなに歓迎してるじゃないか?

あぁ

ハア

ん

ハア





はー  
テートクとの  
肉体交流

はー  
テートク…  
もっと…

はー  
こんなに楽しい  
ことだったのね…

はー  
あッ

はー  
あ…そこ

はー  
あッ

はー  
テートク？

はー  
びん

はー  
あッ  
んあッ

はー  
もっと奥にっ…  
あッ

はー  
びん

はー  
もう完全ハマっ  
ているな…

はー  
こんなに  
ハマるとは…

はー  
今まで…私は二体  
なを悩んでいたん  
だろう…

はー  
こんなにチャンス  
はあったんだ…

はー  
んあッ

はー

はー

はー

はー

はー

はー

はー

はー

はー  
もめ

はー  
あッ

はー  
あッ

はー  
あッ

はー  
あッ

はー  
あッ

はー  
あッ

はー  
どこを触って  
いるのです

はー  
海外の娘は…お尻  
に突っ込むことが  
好きな人が多いと  
聞いたからな

はー  
お、お尻？

はー  
お前も…  
そうかな…？

はー  
!!





それは偏見です  
誤解です…!

でもおまんこ  
がキュッと締ま  
ったよ…?

…感じている  
のかな?

さわらないでく  
ださい…汚いで  
すからっ!

それとも、こんな事さ  
れてる自分に…

興奮している  
とか?

あ…お尻に…  
何か入っ

どんどん締ま  
ってきたぞ!

や…  
私…

そんなこと…  
ない…です…

やっぱり君もお尻  
をイジされるの  
が好きなようだな

結構締まるな…







もう我慢が…  
限界だ！  
出すぞッ！

こんなので…気  
持ちはいいなんて…  
私は…！

あーあーあー  
あーあーあー  
あーあーあー

あーあー  
んあー  
ぷるぷる

ビクッ  
ビクッ

ん  
あーあー  
あーあー

ビクッ  
ビクッ

ぷる





おめでとう...  
これで...

君もこれで鎮守  
府の一員だ

はあ...

んあ...

は

お腹の中が...  
熱い...

ありがとうございます...  
さいま...す...

はっ...

どろ

どろ

その後

ビスマルクは  
他の艦娘と交  
流が多くなり—

笑顔も増えた—

あつ、  
テートク

おはようございます

では一緒に新入り艦  
娘の肉体交流に参り  
ましょうか...

Fin.



# 新しい友達を迎える方法

発行：Apple Effect / 紫御

発行日：2014.12.29

<http://murasakio.web.fc2.com>

[appleeffect@gmail.com](mailto:appleeffect@gmail.com)

無断転載、複製禁止



はじめまして  
紫御です。

前回と同じく艦これ本です  
同じく金髪巨乳です  
仕方がないなーだって私の好みです。

しかも大型建造でただ5回で出したのよ、これは本を描かないと  
夏のイベントの前夜にケッコンしました、  
今は頼もしい戦力の一人です



新  
しい  
友達  
を  
迎  
える  
方  
法

*-R18-*

Kancolle fanbook

Illustrated by MurasakiO

2014 Summer